

平成 25 年度装置開発技術系活動報告

鷺見高雄

工学系技術支援室 装置開発技術系

1. はじめに

本技術系は昨年度末に 2 名が定年退職し、今年度 1 名が採用された。当技術系の人員構成は、課長 1 名、課長補佐（班長兼任）2 名、第 1 技術班 4 名、第 2 技術班 5 名、第 3 技術班 4 名、第 4 技術班 5 名であり合計 19 名である。

2. 装置開発技術系の実施業務

装置開発技術系では、機械工作・ガラス工作と電子回路工作の 3 部門が協力して、短期・長期業務依頼による研究者・大学院生・学生の独創的なアイデアによる教育・研究に必要な装置開発に関する技術相談や実験装置の設計・試作・製作を行っています。また、創造工学センターものづくり公開講座などの教育支援（本技報掲載参照）、各学科・専攻の安全教育や工作実習支援業務および半導体プロセス技術等を支援する業務等を実施している。

3. 系の運営に関する業務

3. 1 系業務調整会議

系の運営について協議する会議であり、課長、課長補佐、班長の 5 名で構成されている。本年度は、原則的に技術部調整連絡会議開催後の火曜日、始業時より 1 時間程度開催している。主な議題は、技術部調整連絡会議の報告、班会議の報告、および技術系内の検討事項について協議している。1 月末までに 22 回開催され、毎回の議事録は、班長が輪番で書記を務め、次回の会議の冒頭で読み合わせを行い、内容の承認を得ている。

3. 2 系専門委員会

系内の業務の執行状況や運営に関わる諸問題などを協議する委員会であり、教員 4 名、技術職員 5 名（班長以上）で構成されている。本年度の会議は次のように開催された。

第 1 回

日時：平成 25 年 7 月 24 日（水）10:30～12:00

場所：技術部会議室 工学部 7 号館 B 棟 3 階

議題：(1)系専門医委員会の構成について

(2)系経費の決算・予算について

(3)活動計画について

(4)新規採用職員について

(5)その他

4. 系に関わる研修等

4. 1 研修

本年度の実施した系研修は次のようである。（本技報掲載参照）

(1)新人育成研修—装置製作を通して—

中西幸弘、足立勇太、白木尚康、立花一志、森木義隆、川崎竜馬、磯谷俊史

(2)Android 端末を利用した学外向け行事企画モデルの開発

澤木弘二、福森勉、栗本和也、増田俊雄、土井富雄

4. 2 技術講習会

本年度は、10月3日（木）に次のよう概要で講習会を開催した。（本技報掲載参照）

講習題目：CNC 旋盤を用いた特殊加工

講師：後藤伸太郎

5. 出張報告会等

技術系として出張した場合は、得られた知識や情報を技術職員が共有する目的で以下のような出張報告会を開催した。

(1) 開催日時：平成 25 年 3 月 19 日 9:00～10:00

1)報告内容：テクノフロンティアセミナー(TEFS2012)

「リモコンカーを作る～メカトロニクスとプログラミング入門～」の企画と実践

報告者：澤木弘二

2)報告内容：東京大学生産技術研究所 3D プリンターの運用調査とショールーム見学

報告者：福森勉、澤木弘二

(2) 開催日時：平成 25 年 6 月 14 日 11:30～12:00

報告内容：平成 25 年度能力開発セミナー 「旋盤実践技術コース」に参加して

報告者：足立勇太

(3) 開催日時：平成 25 年 7 月 12 日 10:30～11:00

報告内容：ソディック名古屋営業所 NC スクール初級ワイヤ放電

報告者：磯谷俊史

(4) 開催日時：平成 25 年 9 月 13 日 11:20～12:00

1)報告内容：平成 25 年度能力開発セミナー フライス盤実践技術コース

報告者：足立勇太

2)報告内容：平成 25 年度能力開発セミナー フライス盤加工の実務（応用編）

報告者：磯谷俊史

3)報告内容：平成 25 年度能力開発セミナー 旋盤加工の実務（応用編）

報告者：磯谷俊史

(5) 開催日時：平成 25 年 11 月 8 日 9:40～10:00

報告内容：「平成 26 年度能力開発セミナー説明会に参加して」

報告者：白木尚康